

図1 ベッド作り

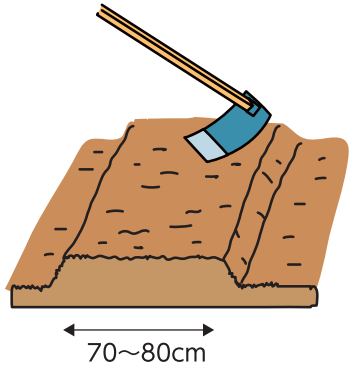


図2 種まき

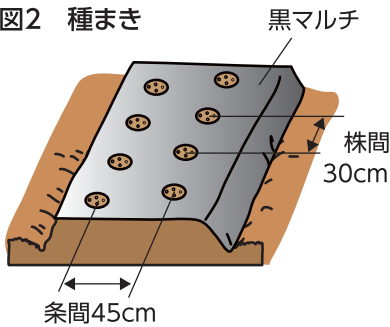


図3 ポット育苗



未成熟な大豆を収穫したものがエダマメ。タンパク質やビタミンA、ビタミンCを多く含み、おつまみや栄養補給にピッタリです。品種は早生の「おつな姫」(サカタのタネ)、黒豆では「濃姫」(タキイ種苗)などがあります。収穫適期は3~5日と短いため、多く植えるなら、品種を分ける時期をずらして種まきするなど工夫して長く収穫を楽しみましょう。**【畑の準備】**種まき2週間前には苦土石灰を

チャレンジ!
野菜作り

肥料は控えめでOK
エダマメ

園芸研究家 成松次郎

【種まき】 地温が15℃以上になり遅霜のおそれなくなれば種まき時です。4月下旬~5月が目安で、6月以降になると害虫の被害を受けやすくなります。条間45cm、株間30cmの間隔で2条植えにし、1カ所に3~4粒まきます(図2)。鳥に種を食べられる被害(鳥害)を防ぎ、土を保湿して発芽を良くするために、不織布をベタ掛けすると良いでしょう。本葉2枚の頃、生育の良いくない

株をはさみで根元から切り取り、2本立ちにします。気温が低い時や不織布を使わず鳥害を防ぐために、育苗する方法もあります。この場合、直径8cm前後のポットに種を3~4粒まき、そろそろ頃に2本残して間引き、本葉2枚頃まで育苗します(図3)。**【病害虫の防除】** 夏になると、カメムシ類による被害に遭いやすくなります。開花期にスミチオン乳剤、トレボン乳剤などで防除しましょう。**【収穫】** 開花から30~35日後、さやが膨らみ、指で押さえるとはじけるようになれば収穫期です。株ごと引き抜いて収穫しましょう。

本文で紹介した種子などは、JAでお取り寄せできます

1㎡あたり100g散布し、よく耕します。1週間前にN・P・K比が各10%の化成肥料(固形30号など)100gと堆肥1~2kgをよく混ぜ込んでおきます。次に畝幅70~80cm、高さ5cm程度の栽培床を作り(図1)、黒色のマルチを張ります。

株をはさみで根元から切り取り、2本立ちにします。気温が低い時や不織布を使わず鳥害を防ぐために、育苗する方法もあります。この場合、直径8cm前後のポットに種を3~4粒まき、そろそろ頃に2本残して間引き、本葉2枚頃まで育苗します(図3)。

肥料・農薬のご紹介

非農耕地用除草剤

ハイバーX粒剤 (1kg)

※1本で約70㎡(20坪)散布できます

住宅・倉庫のまわりや空き地、駐車場、墓地などに頑固な雑草が生えてお困りではありませんか? そんな時には「ハイバーX」がおすすめです!

- **お手軽散布** ポリ容器入り粒剤なので、特別な器具がなくても散布できます
- **強力な効果** 広葉やイネ科の雑草をほとんど枯らします
- **長期間の予防** 散布後、約6か月にわたって雑草の発生を抑えます

ただし、有用な樹木や花、作物にも影響があり、中でも松の木は強く影響を受けるため、それらの近くでは使用しないでください。

※ご不明な点は各営農センターへお気軽にお問い合わせください